

建管第 3 9 7 - 1 号  
令和 2 年 7 月 9 日

関係各課（所）長 様

県土整備部長

新型コロナウイルス対策に伴う熱中症予防に向けて（通知）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策については、令和 2 年 2 月 2 6 日付け建管第 1 2 2 4 号「施工中の工事における新型コロナウイルス感染症の罹患に伴う対応について」等により実施しているところですが、この度、令和 2 年 7 月 2 日付けで国土交通省不動産・建設経済局建設業課入札制度企画指導室課長補佐から、標記について別添のとおり事務連絡がありました。

については、建設現場における新型コロナウイルスに伴う熱中症予防に係る設計変更について、上記事務連絡を踏まえ、当面の間、下記のとおり取り扱うこととしますので、適切に対応いただきますようお願いします。

記

1 新型コロナウイルスに伴う熱中症予防に係る設計変更

令和元年 8 月 1 日付け建管第 4 6 3 号「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行について」により対応する。

なお、真夏日の定義について、「日最高気温が 3.0 度（℃）以上」を「日最高気温が 2.8 度（℃）以上」に読み替えるものとする。

2 対象工事

令和元年 8 月 1 日付け建管第 4 6 3 号の試行対象工事に該当し、令和 2 年 2 月 2 6 日以降に新型コロナウイルス対策に伴う熱中症予防を実施した工事。

ただし、既に完成している工事は対象外とする。

＜参考＞令和元年 8 月 1 日付け建管第 4 6 3 号の試行対象工事

埼玉県県土整備部が発注する建設工事において、以下の（１）～（３）のすべてに該当する場合、試行対象工事とする。

ただし、機械設備工事は対象外とする。

（１）適用範囲

平成 3 1 年 4 月 1 日以降に契約を締結した工事または

平成 3 1 年 1 月 1 日以降に契約を締結したゼロ債務負担行為設定工事

(2) 対象工事

主たる工種が屋外作業である工事。ただし、工場製作工を含む工事は当該期間を工期から除くものとする。

電気通信設備工事においては、主たる工種が屋外作業である工事及び製造を対象とするが、主たる工種が屋内作業の場合であっても空調設備等がなく屋外作業と同等と認められる場合は対象とすることができる。ただし、機器等の工場製作期間並びに、工場製作工を含む工事の当該期間を工期から除くものとする。

(3) 対象地域

県内すべての地域を対象とする。

3 その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に係る設計変更については、従来通り令和2年5月21日付け建管第155号及び令和2年5月25日付け建管第218号により対応する。

担 当 建設管理課 技術管理担当

宮澤、粕谷、中野

土木積算・建設 IT 担当

三谷、青木

TEL 048-830-5201